

気候変動リスクをどう開示するか ~TCFD への対応を切り口に~

※ご好評につき、追加開催をいたします。

TCFD が気候変動に関する財務インパクトの開示を推奨する報告書を出してから 2 年。賛同を表明した組織数は 800 を超え、各企業の取り組みと開示が、いよいよ本格化してきています。一方で、TCFD が示しているのは開示の「枠組み」であり、実際の開示方法については各企業の裁量に委ねられています。

「賛同したのは良いけれども、どう開示したらいいのか」
「環境に関する開示要請は他の枠組みもあり、もうこれ以上対応しきれない」
「担当部門レベルでの問題意識は高いのだが、会社全体を巻き込めていない」

といったお悩みを持つご担当者様も多いのではないのでしょうか。本セミナーでは TCFD を中心テーマとしながら、各種 ESG 評価／調査への対応も含めて、今企業が開示すべき「気候変動リスクの開示」とは何かを解説します。事例や動向の共有だけでなく、情報の受け手である機関投資家へのヒアリング内容もご紹介しますので、必要とされていることを実践的に把握できます。あわせて、気候変動に関する問題意識の社内浸透および開示情報の「作り方」などについてもレクチャーする予定です。

講座概要

- ◆日時 : 2019 年 12 月 3 日 (火) 15:00~17:00
- ◆参加費 : 無料
- ◆対象 : 企業の IR、経営企画、CSR、法務、広報の責任者・実務担当者など
- ◆定員 : 15 名
※定員になり次第締め切ります。
※同業他社の方ご参加につきましては、誠に恐縮ながらご遠慮願います。
- ◆会場 : 株式会社クリーン 東京本社 会議室 東京都港区白金台 3-19-6 白金台ビル 5 階
<http://www.cre-en.jp/company/access/>
- ◆主催 : 株式会社クリーン
- ◆お問合せ : セミナー事務局 E-mail/application@cre-en.jp 電話/03-5423-6920
- ◆お申込 : 別紙、お申込書へご記入の上、メール、FAX にてお申込下さい。

講師

町田 寛典 株式会社クリーン サステナビリティコミュニケーショングループ

田中健太郎 株式会社クリーン サステナビリティコミュニケーショングループ

<株式会社クリーン>

1988 年設立。サステナブルな社会を実現することを使命に、経営コンサルティング事業を展開。2000 年より大企業を中心に CSR 体制の立ち上げ、マネジメントの推進、CSR レポート、統合レポートをはじめとした情報開示およびステークホルダーとのコミュニケーション支援を一貫して行っています。